



# 学校だより

平成 30 年度夏休み号  
文教大学附属小学校  
<https://www.bunkyo.ac.jp/bkshogak/>



## 「あゆみ」が意味すること

～ 1 学期の成長をステップに～

校長 島野 歩

さあ、明日から夏休み！本日、通知表「あゆみ」が一人一人の手に手渡されました。毎学期ごとに、1年間で3回、6年間で18回手渡されるこの「あゆみ」は子どもたち一人一人の成長の記録でもあります。「あゆみ」の学習の様子欄には、それぞれの教科で学習した内容の各観点からお子様の状況が記載してあります。「よかった、悪かった」とだけ見るのではなく、どの教科のどの観点で子どもの力が発揮されたのか、どんな成果が上がったのかなど、子どもの努力の様子をお子様と共にご確認ください。



さて、日頃から、「あゆみ」には、右記のような意味があると考えています。

この1学期、「あ」：新しい目標を見つけ取り組むことができたでしょうか。「ゆ」：夢をかなえる力を身につける努力をしてきたでしょうか。「み」：魅力ある自分に気付くことができたでしょうか。

ゆっくりでいいのです。

目標をもち、やりつづけることができれば、成果がでることは間違いありません。

あゆみの「あ」は

新しい目標を見つけるため

あゆみの「ゆ」は

夢をかなえる力を身につけるため

あゆみの「み」は

魅力ある自分に出会うため

通知表「あゆみ」が、一人一人の子どもたちの成長や成果につながるよう、ひとつのきっかけとして、学校生活についてお子様と会話を交わす機会とし、学習面や行動面の「よさを認め励ます材料」にさせていただきたいと考えます。

新学期にまた大好きな子どもたちの元気いっぱいの笑顔に会えること、心から楽しみにしております。保護者の皆様の温かいご支援に感謝いたします。

### 文教まつり！ありがとうございました！

わくわくな文教まつりを企画・運営して  
くださった「父母の会」のみなさま。  
笑顔いっぱいの幸せなひとときをありがとうございました。





## ◆通知表の見方について◆



★「大変よい よい もう少し」は・・・観点別絶対評価です。

- ①学習目標に対して、一人一人の達成度を見る「目標に準拠した評価」をしています。
- ②各学年の学習目標や内容は、学習指導要領（法規で定められた文部科学省が示す指導指針）や本校の教育目標などを踏まえて、学習内容ごとに具体的な「評価規準」を作成しています。学年の学習目標ですので、前年の評価とは一概には比較できません。
- ③児童一人一人の学習状況を、きめ細かく分析的に正確にとらえるために、「関心・意欲・態度」「知識・理解」「思考・判断・表現」などの観点があります。（観点は教科により多少違いがあります。）
- ④「大変よい」は「学年目標を十分に達成し、さらに発展的にできている」状態です。  
「よい」は「学年目標をほぼ達成している、おおむね満足している」状態です。  
ご家庭で大いに褒めたり認めたりしてください。  
「もう少し」は「もう少し努力すると学年目標に達する」状態です。決して叱る材料ではありません。教師も、次の指導手立てを考えています。



☆観点別達成状況を確認して、お子様を褒めたり認めたり、さらに励ましたりするための通知表「あゆみ」ととらえてください。

通知表は、「学校と家庭を結ぶ心の架け橋」です。

## ◆楽しい充実した夏休みに◆

★夏休みの目標・・・長い夏休みでなければできない体験を楽しみ、自分で課題を作って最後までやり遂げる喜びや充実感・成就感を味わおう！

★守ること・注意すること

- 生活
  - ①早寝早起きなど、規則正しい生活をする。
  - ②時刻や時間を決めて学習し、学習習慣を継続する。
  - ③テレビやゲームの時間を決める。
  - ④宿題には計画的に取り組む。
- 安全
  - ①外出は必ず行き先を告げ、保護者の許可を得る。
  - ②帰宅時刻を守る。
  - ③一人で危険な場所や遠くへ行かない。
  - ④知らない人の誘いに応じない。
- 健康
  - ①うがい・手洗いを励行する。
  - ②毎日、適度な運動をし、睡眠を十分にとる。
  - ③食事はバランスよくとる。



ひとりひとりにとって充実した楽しい夏休みになりますように！